

みどりの地球
を
みどりのままで

共生の時代

'07
10月

●発行:グリーンコープ連合理事会 ●編集:共生の時代・編集部 ●〒812-8561 福岡市博多区博多駅中央街8番36号博多ビル7階 TEL092(481)7923 FAX092(481)7876



プロフィール
佐賀市在住。産婦人科医院勤務の助産師。家族は夫と長男(高2)、二男(中2)、長女(小3)の4人。グリーンコープ生協さが組合員

グリーンコープ生協さが
子育てサロン「わたげ」の講師

岩田 千恵美 さん

そんな岩田さんは一時期、仕事に追われ心をなくしかけていたこともあった。新しい命と出会い寄り添うことの喜びと、それを仕事としてやりこなすことの落差:。「お母さんと赤ちゃんを応援したいという思いが強くなるにつれ、病院を一步外に出た私には何

の手に立てないことに気がつき、無力感と閉塞感に押しつぶされそうでした。ベビーマツサーズ、わらべうた、アロマテラピー...、何かを求めているような場所に出かけると、思いを同じくする人たちの顔があった。それは子育てを共にした友人だったという。思いの集まった場所に子育てサロン「わたげ」があった。

「わたしは子育てを共にした友人だ」といって咲いた花はわたげになり、またわたげのこのころにとんでいく。後略。小学校の教室で見つけた詩。とても気に入ったので子育てサロン「わたげ」のパンフレットにも載せてもらったという。

「いつまでもハッピーな助産師でいたい。わたげのように自由に...」。そう言いながらふわりと微笑む岩田さん。優しい心が循環していく。

「天 使のような母」。妊娠婦らからそう呼ばれる岩田さん。助産師の道にすんだのは25年前のことだ。通っていた看護学校の先生から「助産師学校に通ってみたい？」と声をかけられたのがきっかけ。当時その道を選ぶ人は少なかった。「最初から助産師をめざしていたわけではないので、きっかけをくれた先生にとっても感謝しています」。人との出会いが響きあう、不思議な縁を感じた。

張施術に末っ子を連れて駆け回る。忙しさは増したが心穏やかな毎日だ。「家族は私のことを心配しているかもしれないから、申すに、私も心配しているから、私も心配しているから、私も心配しているから...」

「わたげ」がよかった。人をとおして出合いが生まれ、出合いは新しい世界への扉にもなった。「赤ちゃんやその家族とふれあうことが大好き。病院の外でもやりたいことはできる、私は自由なんだ。そう思った時、迷いが消えました」。今では病院勤務の傍ら、グリーンコープ生協さが子育てサロン「わたげ」の講師をしたり、小学校の「命の授業」で子どもたちの前に立つこともある。休日や夜はおっぱいマツサーズやベビーマツサーズなどの出

さて、グリーンコープの組合員は今も元気で、食の安心・安全、格差社会、地球温暖化など危機は多く、これまで以上に全体の意見交換を深め、いのち・自然・くらしを守る活動をしっかりすすめる必要があります。そして共同体で創るエネルギーを、未来と子どもたちへ注ぎ、たくさんの共生と平和の種を育て、花を咲かせていきたいです。「ホンモノのグリーンコープ」であるよう、組合員・職員・ワーカーズ、共に頑張りましょう。これからも天国から見守っていてください。敬具
グリーンコープ共同体 代表理事
吉田 文字

武田桂二郎
グリーンコープ連合初代会長
1994年逝去

グリーンコープ共同体 設立



4.5 面に関連記事

Contents

- おめでとう!びん牛乳誕生4周年
大切に守り育てよう! 私たちのびん牛乳
-酪農生産者との座談会- 2
- うちのメーカー・うちの生産者 ⑧
鹿北製油 日本の農業を守ろう 国産なたね油 3
- グリーンコープ共同体 設立総会
グリーンコープがグリーンコープらしくあるために 4.5
ひとつのグリーンコープをめざします
- 食料危機をおおるバイオ燃料と
遺伝子組み換え作物との関係 6
- グリーンコープ生協ととり発
子育て応援総合情報誌「グープ」をもっと身近に! 7

送信

拝啓 武田桂二郎様
夏休みに武田さんの遺稿集を拝読し、その健やかなお人柄に触れ、酷暑を涼しく過ごしました。お礼にグリーンコープのご報告をと思い立ち、お便りしています。
戦後62回目2007年8月9日。武田さん主宰の無名舎からはじまった「共生・平和長崎自転車隊」は、グリーンコープとしての開催も15回目となり、今年も約170人が「不戦」のゼッケンで125kmを走りぬきました。500人以上が入念な準備にかかわり、組合員と子どもたちが平和の大切さ、命の尊さを確かめよう自転車隊に、あらためて感動と感謝で胸がいっぱいです。今、グリーンコープは鹿児島から大阪まで14生協に広がっています。各地の参加者が、平和・不戦の種を心に貰うこの取り組みを、これからも大切な財産として受け継いでいきます。



本河 しのぶさん (グリーンコープ共同生産者・交流委員長) 吉田 文子さん (グリーンコープ連合会長) 生産者 山田 菊代さん 藤本 雅夫さん 矢野 桂吾さん (生産者会代表)



大切に守り育てよう！ 私たちのびん牛乳

酪農生産者との座談会

グリーンコープの「生命を育む食べもの運動」の象徴として誕生したびん牛乳は今年4周年を迎えます。生産者・メーカー・組合員の三者の力を結集して生み出されたびん牛乳に対する思いを、組合員と生産者の代表で語りあいました。今号よりシリーズでびん牛乳誕生4周年をアピールしていきます。

交流・体験をとおして生産者と一
緒に歩んできた顔の見える関係が
深まりました

矢野 グリーンコープとの出会いは30
年以上も前になります。当時は
難しいとされていたパスタチャ
イス殺菌(低温殺菌)への挑
戦や、遺伝子組み換えでない飼
料の給餌(飼料のnon-GMO
化)、容器を紙パックからびん
にするなどの難しい課題を次々
とクリアしていくグリーンコー
プの姿勢は改めてすごいと思
っています。

藤本 30年近く培ってきたグリーン
コープとのつながりを基本に、
飼料管理などを日々徹底してお
くことが生産者としての課題だ
と思っています。

山田 グリーンコープとの関係は10年
になります。いつも良質な原乳
を届けたいと思っています。そ
のためには牛の乳房をきれいに拭
いて清潔にすることが心をこ
けています。

吉田 びん牛乳のふるさとには生産者の
みなさんです。夏休みの子ども
たちの酪農ホームステイやタオ
ルを贈る取り組み(生乳生産者
交流会)ではいつもお世話になっ
ています。組合員との交流も深
まってきましたね。

藤本 今年のホームステイで牛の出産
に立ち会うことができました。
子どもたちは命の誕生の瞬間に
めぐりあえたことをとても喜ん
でいました。ご両親からお礼の
手紙をいただき、受け入れた側
としても嬉しいことでした。

矢野 「牛の最後はどうなるので
か？」と質問されました。

「2年程でお乳が出なくなると
肉用として出荷される」と知
るととても驚きます。人間と同じ
ように歳をとっていくものだと
思っていたようです。ホームス
テイでの体験が命について考え
るきっかけになればと思います。

本河 子どもたちは対面式で獣医さん
から牛の生理について学びまし
た。雄牛と雌牛の寿命の違い
や、牧場に雄牛がいけない理由な
どを聞くと驚きを隠せないよう
でした。

矢野 雄牛はすぐに肉牛として肥育さ
れることなど、子どもたちにとっ
ては知らなかったことや漠然と
思っていたことが明らかになっ
たこととギャップが大きかつ
たからなのでしょう。

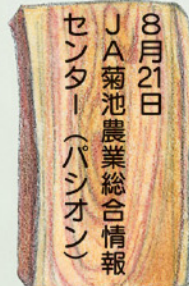
山田 数年前にホームステイに来た子
どもさんからも電話や手紙
で連絡があります。交流が続い
ていることは嬉しいことです。

安心・安全はもちろん、さらなる
ステップとして「日本一の乳質を
めざしたい」

吉田 パスタチャライズ牛乳や餌のno
n-GMO化の実現は生産者の
みなさんの努力とメーカーの協
力があつたからこそですね。今
年の夏はことのほか暑く、食欲
が落ちたり健康面でも牛のお世
話がたいへんだらうなと思いま
す。

矢野 牛は冬の寒さに強く、夏の暑さ
に弱い生き物。夏は食欲が落
ち、どうしても乳脂肪が少なく
なってしまうがちで飼料の与え
方に神経を使います。また、現
在トウモロコシがバイオ燃料の

原料として大量に使われるよう
になりました。トウモロコシが
飼料の大半を占めるため、酪農
への影響も出てくるでしょう。



トレスになります。そのために
はまず牛舎を清潔にしたり、搾
乳時に乳房をきれいにすること
がとても重要になります。

山田 成績表のように毎回数値が出さ
れるのでドキドキします。組合
員のみなさんからいただくタオ
ルがとても役に立っています。

本河 昨年、委員長として初めて生産
者のみなさんとお会いした時に
矢野さんから「3年以内は日本
一の乳質をめざしたい」という
お話を聞き感動しました。

矢野 酪農が低迷している中、一方
で売れている牛乳もあります。
他者がやれているのに自分た
ちがやれないはずはないと信じて
います。

毎日産み出される「食べもの」
だから、これからも大切に守り
育てていきましょう

吉田 牛が生き物であり、毎日お乳を
出している話などとおして、
なぜびん牛乳の利用普及をする
のかを、新規組合員や子育て中
の若い組合員に伝えてきまし
た。また、もつとびん牛乳を利
用してもらおうと、牛乳関連の
商品を開発してきました。今後
も引き続き取り組んでいきたく
と思っています。

本河 たくさんの組合員にいろんな場
面で生産者やメーカーのみなさ
んと出会って強い思いを感じて
もらいたいですね。

矢野 たくさんの組合員さんにいいも
のを提供していきたい、それが
日本一の乳質をめざそうと考
えたいからです。組合員のみな
さんの顔が見えるからこそいい
原乳を作らなければと意欲がわ
きます。

藤本 びん牛乳は搾りたてのほんも
の。ぜひそのおいしさを味わっ
てほしいですね。

吉田 びん牛乳を守り育てていくこと
は生産者、組合員双方の課題で
すね。今後も共に手を携えて大
切に守り育てていきましょう。

日本の農業を守ろう

国産なたね油

うちのメーカー

78

鹿児島県始良郡湧水町
(有) 鹿北製油



うちの生産者



北海道産ナタネの風味がそのまま残っている「国産なたね油」。その黄金色の油で天ぷらをすれば衣は黄色く色付き、ほのかに甘い。その上、カラッと揚がる。製造メーカーは鹿児島県にある(有)鹿北製油。シンプルな圧搾法で昔ながらの油を今も作り続ける同社を訪ねた。



鹿北製油

社長 和田 久輝さん

とところが1960年代中頃、そうした状況は一変する。安い外国産のなたねが大量に輸入され、大手メーカーによる安価な「サラダ油」となって出回りはじめた。搾油法もノルマルヘキ酸という溶剤を使って搾り尽くす抽出法に変わった。1970年代に入ると菜種を栽培する農家も稀になり、自給率は現在0.04%までに落ち込んでいる。

鹿北製油は戦後もなくの1949年、現社長の和田久輝さんの父親が創業した。和田さんが跡を継ぐため入社した1984年当時、高度成長期も終わりを告げバブル経済に向っていた頃。カネミ油症などの食品公害がすでに社会問題化していた。そうした時代状況の中で和田さんはかつての油を復活させようと決意する。大学時代の恩師の「これからは量より質」というアドバイスに加え、当時の製油の常識であった脱酸のための苛性ソーダを使うことに抵抗があった。

「軽い鼻アレルギーがあったので、身体がこの苛性ソーダに反応した。自分の身体によくはないと思うものをほかの人に食べさせられないと思いました」と当時を振り返る。

しかし和田さんの「原材料は地域の農家と契約栽培」、「搾油は圧搾法」、「精製は湯洗いのみ」という時代に逆行した挑戦とも言える取り組みは当初なかなか受け入れられなかった。それでも倦むことなく試行錯誤を続けてきた。7、8年前からはスローフードや健康志向と消費者の意識も変化し、その価値が認められ脚光を浴びるようになった。現在、鹿北製油への評価は不動のものとなりつつある。さらに地域の活性化を模索する町や県との連携もすすんでいる。そうした中でグリーンコープとの出会いがあった。

「国産原料を使うことで農業は元気になるはず」と「国産なたね油」は、2007年5月から登場している。なたねの風味が残っているという点は、クセがあるという点でもあり、香りが強く、色も濃いのでドレッシングには向きませんが、「というコメントが付くにもかかわらず、企画すれば必ず一定量の注文が来る」といふ。そして「国産なたね油」を使い続けることで、春には一面の菜の花畑が見られ、それが日本の農業の元気につながっていく。

※1968年、カネミ倉庫が製造する食用油の脱臭工程で熱媒体として使用したPCB(ポリ塩化ビフェニール)が油に混入し、それを食した人に障がい等が発生した。日本における代表的な食品公害の一つ

鹿 北製油のある鹿児島県の中央北部、湧水町は霧島連山のいわば盆地にあたる。この一帯は「鹿児島県北海道」とも呼ばれ寒暖の差が激しく、昔から質のよい農産物が生産されてきた。菜種や胡麻など油の原料となる作物の生産も盛んで、地元の小さな油屋さんがそうした原材料を搾り製品化してきた。菜種などは米の裏作に栽培されていたため、「おぼろ月夜」に歌われた「♪なのはなはなはたけに」という情景は、この地に限らず全国各地で春には当たり前に見られた風景だった。しいて言うなら日本のなたねの自給率はずっと100%だった。

鹿北製油は戦後もなくの1949年、現社長の和田久輝さんの父親が創業した。和田さんが跡を継ぐため入社した1984年当時、高度成長期も終わりを告げバブル経済に向っていた頃。カネミ油症などの食品公害がすでに社会問題化していた。そうした時代状況の中で和田さんはかつての油を復活させようと決意する。大学時代の恩師の「これからは量より質」というアドバイスに加え、当時の製油の常識であった脱酸のための苛性ソーダを使うことに抵抗があった。

製は湯洗いのみ」という時代に逆行した挑戦とも言える取り組みは当初なかなか受け入れられなかった。それでも倦むことなく試行錯誤を続けてきた。7、8年前からはスローフードや健康志向と消費者の意識も変化し、その価値が認められ脚光を浴びるようになった。現在、鹿北製油への評価は不動のものとなりつつある。さらに地域の活性化を模索する町や県との連携もすすんでいる。そうした中でグリーンコープとの出会いがあった。

グリーンコープが調達した北海道滝川産なたねをそのような歴史を持つ鹿北製油で商品化したものだ。ゆっくり時間をかけてなたねを焙煎し、圧搾法で搾油。湯洗いし、手漉きの和紙でこしてびんに詰める。2日間のシンプルな製造工程だ。薬品と名の付くものは一切使われていない。

「自然な形で搾油しているため揚げ物などをするのワーツと泡立ちますが、そんな時最初に梅干しを2、3個素揚げすると治まります。それから野菜や魚などを揚げるといいのです。3、4回使って油がくたびれた時も梅干しを揚げると生き返ります。これは和田さんのアドバイス。こうした製法の油しかなかった頃は常識だった生活の知恵だ。商品価格も単純に比較すれば高いと感じるが、揚げ物に数回も使えばそう高い価格ではなくなる。畑で育まれた命をきちんと使い切る。そして「国産なたね油」を使い続けることで、春には一面の菜の花畑が見られ、それが日本の農業の元気につながっていく。

国産なたね油ができるまで



北海道滝川産なたね種子

焙煎



予熱のための釜と本焙煎の釜でていねいに炒られる

搾油

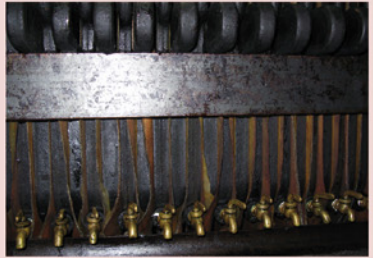


圧搾法で物理的に油を搾る

湯洗い

ガム質や遊離脂肪酸などの不純物を除去

ろ過



手漉き和紙で不純物をこす

充填



ガラスびんに充填する

グリーンコープが グリーンコープらしくあるために



ここに集うのは地域社会の中で生き生きと輝く一人ひとりの組合員です

グリーンコープはこれまで過去、現在、未来を見つめながら夢に向かって前進してきました。20年目を迎えようとしている中で、2007年度グリーンコープ連合第十五期通常総会でグリーンコープが連帯してきた歩みを振り返り、未来に向かうため、グリーンコープ共同体を設立することを確認しました。



第2号議案を提案する
グリーンコープ共同体専務理事
東原 晃一郎さん

設立趣意書を掲載し、設立総会のように報告します。

「地域」へ下降する

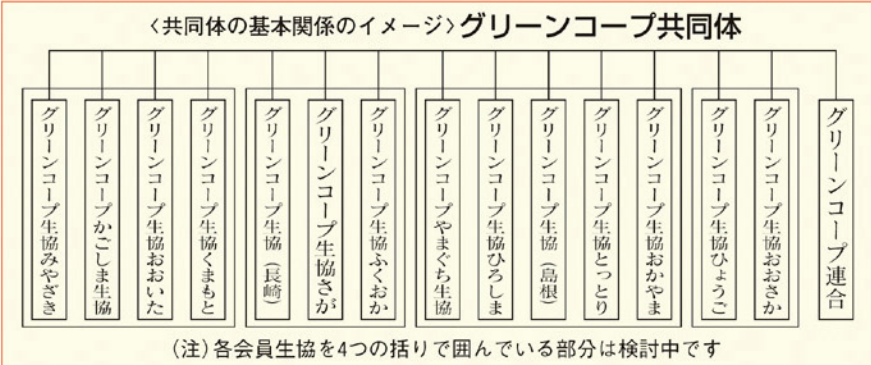
グリーンコープ連合が結成され20年が経過します。組合員数は37万人を超え、エリアは鹿児島から大阪にまで広がりました。1994年ふくおか連合の結成とグリーンコープ福祉連帯基金の設立を契機に、会員生協に向かって下降し、グリーンコープ運動は地域へ下降し続けてきました。最終目標は鹿児島から大阪に広がるグリーンコープ生協が合併していくことです。生協法の改正論議、それはそれとして、グリーンコープとしてどう在りたいかを考えてきました。結果、グリーンコープとして未来を切り開いていく意志を持つことが大切であるという考えに至りました。

ことを真剣に考え、③できることを精一杯に実践し、④そのことをとおして今までできなかったことができ、⑤次にすべきことを真剣に考え、⑥今、次の前進を「グリーンコープ共同体」として、実践しはじめています。

「グリーンコープ共同体」はグリーンコープに集う「37万人の地域組合員」によって内実と表現（コトとモノ）を形成し、実践していく「グリーンコープ生活協同組合」を設立することです。その究極のあり方が「地域組合員総会」であり、今後具体的に提案されます。人と人とのつながり・結合によって協同し、組合員主権を貫く「グリーンコープ生活協同組合」に飛躍することをめざします。そして、組合員主権に基づいた「コト」を、もつともつとすすめていくために「グリーンコープ共同体」を設立し、経営力を強化します。二つひとつのグリーンコープ生協とグリーンコープ連合がそれぞれに経営の強化に取り組みただけではなく、連帯・連合・共同し、力を寄せあい助けあう

取り組みます。事業・経営の強化（ヒト、モノ、カネ）を推進力に、グリーンコープは地域において、組合員・地域と出会い、「地域」に下降していきます。強化する事業・経営を推進力に、「地域」と共に生きていくグリーンコープの創出に向け具体的に歩みはじめていきます。

グリーンコープは「地域福祉」から「地域」に接近・下降し、「地域運動」の主体として地域組合員が登壇しています。グリーンコープの「地域運動」という観点からグリーンコープが自らを見直し、変わらないグリーンコープを貫き、進化していきます。



(注)各会員生協を4つの括弧で囲んでいる部分は検討中です

グリーンコープであり続けるために

20年後も変わらずグリーンコープであり続けるため、私たちは、グリーンコープ共同体の知恵と人材を財産に組合員主権を貫きます。さらにグリーンコープの基本理念に基づき、地域へ下降し、人と人との結合による相互扶助活動・社会貢献活動を推進していきます。

2007年度の方針は次のようになります。

2007年度 組合員活動方針

- 一、生活協同組合の原点に戻り、組合員主権を貫きます。それをおして組合員の今と将来を育み築きます。また生協として、暮らしのさまざまな課題に取り組み、さらに新たな地域コミュニティの形成をめざします。
 - (1) 組合員の三原則「出資・利用・運営」を組合員へ伝え続けられます。
 - (2) 地域組合員総会の開催に向けて、意義や仕組み・内容等の検討準備に入ります。
 - (3) 食べもの（農業）環境問題に、生産者とも連携して取り組みます。
 - (4) グリーンコープの原点である「不戦平和」を組合員・地域へ伝え続けます。
 - (5) 「南と北」「北と北」との共生・連帯を、商品の利用普及や組合員の交流、キャンペーンの取り組みをとおしてさらにすすめます。
 - (6) 社会福祉法人と連帯して、より一層の地域福祉の推進に取り組みます。
 - (7) 共同体組合員事務局をオールグリーンコープの組合員事務局としてみんなの力で作り上げ、グリーンコープ運動をさらにすすめていきます。
 - (8) ワーカーズや職員事務局との連帯・関係整理に向けて現状の共有をすすめます。
 - (9) 生活再生事業の推進に向けて力を合わせます。
 - (10) グリーンコープ運動推進と実現に向けて、行政との関係作りや市民としての主体形成に取り組みます。
- 二、組合員による仲間作り、組合員のための組織作りに取り組みます。
 - (1) 組合員による仲間作りの意義を確認し、経験や取り組みを共有します。
 - (2) 新規加入者フォローやさまざまなグリーンコープを実感する取り組みを通して、出資し、利用し、活動に参加する組合員を増やしていく取り組みの意見交換や共有を行います。
- 三、単協・県を越えて組合員の出会いや交流の場、意見交換の方法の検討をはじめます。
 - (1) 活動組合員の交流の場や、日常的な活動の共有と意見交換の方法の検討に入ります。
 - (2) 県を超えての組合員活動の出会いと共有の場である「共同体専門委員会」の望ましい役割、取り組み課題についての検討を開始します。
- 四、全国のネットワークに連帯し、原発や環境の問題に取り組みます。
 - (1) 「六ヶ所再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワークの仲間と共に、本格稼働阻止に向けて取り組みます。
 - (2) グリーンコープ運動の原点である「せっけん運動」に協石連と共に取り組みます。併せて、08年4月開催予定の「シャボン玉フォーラムinふくおか」の成功に向けて大きく連携します。
 - (3) 安心・安全な食べものを脅かし、生態系へも大きな問題をはらむ遺伝子組み換え技術への反対運動を「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」と共に引き続き取り組みます。
- 五、グリーンコープ連合誕生20周年を祝い、記念事業を成功させるために、具体的な準備、広報活動に取り組みます。

※協同組合石けん運動連絡会



中原 久子さん
グリーンコープ生協おおい



小川 ちはるさん
グリーンコープ生協ふくおか

質疑応答・感想

日について11月の臨
合員に話す内容が深
部エリアで生活圏と
については生活圏を重

東原専務
地方区分のくくりについては一
つの可能性として表現したもの
で確定ではない。今後、いただ、

ば知るほど
た改めて感
ブのように

グリーンコープの新たな歴史が
はじまる場に同席できてよかつた。
一緒にがんばりたい。

グリーンコープ共同体設立総会

ひとりのグリーンコープを めざします

採決のようす



設立趣意書

1988年3月、九州・山口・広島25のせっけん派生協は、グリーンコープ連合を結成しました。当時はそれぞれに規模が小さく、赤字を抱える生協も多くありましたが、貧しくとも同じ志を持つ生協は、生き残っていくために力を合わせ連帯することを決意したのです。そして、集った15万人の母親たちは、わが子への想いから発した「生命を育む食べもの」の獲得と健やかな未来を目指し、希望をもって歩き始めました。

この歩みは決して平坦な道ではなく、規模も歴史も違う生協の連帯は多くの困難に直面しました。しかしその都度、相手を尊重し、共にその困難に真摯に向かい合い、長い時間をかけて話し合い、時には頓挫しながらも、一步一步連帯を深めてきました。その中で、「連帯は無条件である」という、グリーンコープの精神を獲得してきました。

「自然と人」、「南と北」、「女と男」、「人と人」の「四つの共生」の理念を掲げた私たちは、1993年・中期計画基本構想「夢ヲかたちに」の起草により将来の方向性を明らかにし、1994年・住んでる街を住みたい街にするためにグリーンコープ福祉連帯基金を設立、2003年・「生命を育む食べもの運動」を象徴するびん牛乳の開発など、様々な豊かなグリーンコープ運動を構築してきました。この歩みの中で、新たな加入や県単位での合併を経て、現在、かごしまからおおさかまで14の会員生協37万人の仲間になりました。

私たちはグリーンコープ連合のもとに集権し、連帯と活力を生み出しました。一方、私たちは、組合員による商品開発・リニューアルの取り組みを通して、組合員の活力こそが真のグリーンコープ運動の原動力であることを再確認しました。そして、2006年6月グリーンコープ連合第十四期通常総会において、19年の歩みを踏まえ、「切り開いてきた創業期」から「安定・成熟期」へと向かっていくことを確認し、さらに、グリーンコープ連合第十五期通常総会で、「私たちの成熟は、グリーンコープの10年先、20年先を展望し、自らを変革することで確かな実を結ぶ」を確信しました。

私たちは、新たな連帯<一つのグリーンコープ>を目指し、大きな一歩を踏み出します。14の生協と連合、それぞれが所有する財産（ヒト、モノ、カネ、チエ、ノウハウ）の壁をとりはらい、それぞれが培ってきた経験や力を水平的に結集します。そのように、あたかも一つの生協のようになることで生み出される新しいエネルギーで、私たちはこれまで以上に、地域組合員の暮らしへの願いをしっかりと共有し、それを実現するための活力をすべての組合員と創り出し、運動を推しすすめていきます。そしてこの組合員主権を貫くことこそが、グリーンコープ運動と、生活・地域を豊かにし、私たちの将来を切り開く鍵となるはずで

す。<一つのグリーンコープ>を構想する中で、改めて私たちはお互いを発見し、歩んできた歴史の違いはあっても、同じ思いを持つ仲間ということを確認しました。一人ひとりがそれぞれの歩みの中から培ってきたもの（こと）を財産として、グリーンコープの19年の歩みを等しく同じ歴史と思えるように共有したいと思いました。

「子どもたちが組合員になる頃もグリーンコープがグリーンコープらしくあってほしい」「社会や地域にもっとグリーンコープ運動をアピールしたい」「いろんな形の助け合いの仕組みを充実させたい」…たくさんの夢を語り合い、改めて「夢ヲかたちに」で掲げた中期構想「環境・農業」「教育・文化」「地域福祉」のそれぞれを振り返りました。産直、民衆交易、たくさんの安心で豊かな商品の開発、平和の取り組み、ワーカーズ、福祉活動組合員基金、環境ホルモンの対策、non-GMO、リユース、認証システム、子育て応援、生活再生事業…たくさんのことが実現できるようになったことを感慨深く確認しました。

しかし、と同時に、超少子高齢化社会、格差社会、地球温暖化、原発・再処理工場問題等々、社会状況や地球環境の危機は非常に深刻で、私たちにはまだまだ出来ていないことがたくさんあることも実感しています。私たちは、より一層、地球の悲鳴と社会の崩壊に本気で向き合っていこうと決意をしました。

<一つのグリーンコープ>に向かう私たちは、一人ひとり様々な思いや暮らしをもって集っています。一人ひとりが大切にされるグリーンコープを失わず、一人ひとりがもっと生かされ、手をつなぐことでもっと豊かになり、できることからグリーンコープ運動を確かにすすめて、さらに私たちにできることを増やしていきます。

私たちはこれからも、生命そのものを大切にしていきます。

私たちはもっとしっかりと手をつなぎ、もっと力強くなります。

10年後も、20年後も、グリーンコープがグリーンコープであるために、子どもたちにすこやかな未来をパトタッチするために、ここにグリーンコープ共同体を設立します。

2007年9月12日

グリーンコープ共同体設立発起人会



グリーンコープ共同体代表理事
吉田 文子さん

私たちはこれから共同体という形態をとりながら共に歩いていきます。共同体としてほんとうの連帯をつくっていきましょう。本日がその第一歩となります。

グリーンコープ共同体設立総会スローガン

- グリーンコープがグリーンコープらしくあるために、一つのグリーンコープをめざします。歴史や規模が違う各グリーンコープ生協とグリーンコープ連合とが、グリーンコープ共同体を形成し、新しい未来を創出していきましょう。
- 「いのち・自然・くらし」を守るグリーンコープ運動と事業をさらにすすめて、生活協同組合の三原則である「出資・利用・運営」を組合員同士で確認しあい、仲間づくりの輪を広げていきましょう。
- 地域組合員同士のコミュニケーションを創り出し、組合員活動をさらに豊かに展開させていきましょう。
- 全国のネットワークに連帯し、遺伝子組み換えや原発、地球温暖化などの社会的な問題に生命を根幹にすえて取り組み、グリーンコープのできるから解決していきましょう。
- 組合員主権を貫く協同組合として歩み続けてきたグリーンコープの20周年記念事業を成功させ、次の時代を見据えて新たに歩み出していきます。



清水 久美さん
グリーンコープ生協(島根)

初めてこのような場に参加した。広島から半年くらい前に島根に引っ越してきて、まだよく分からないことが多いが、グリーンコープ共同体になっただけで、(島根)がさらに盛り上がると思う。

おおいではグリーンコープ共同体参加時総代会で審議する。今回出席し秋に組まれたと感じている。住んでいる所が北は福岡に近い。共同体の地方区分に視していただきたい。



平田 佐代子さん
グリーンコープ生協ひょうご

兵庫にグリーンコープができて知れいづもすこいなと感じている。人と人のつながりが温かい。今日まで動いている。日本中がグリーンコープになったらいいと思う。

た意見も考慮していくことになる。



今や地球温暖化は世界共通の問題となっており、各国にとってCO₂削減が焦眉の課題となっています。その切り札として急浮上してきたのがバイオ燃料です。

「バイオ燃料とは何か?」「バイオ燃料はほんとうにエネルギー危機の救世主なのか?」、バイオ燃料に隠された問題を探ってみました。

食料危機をまおるバイオ燃料と遺伝子組み換え作物との関係

バイオ燃料とは何?

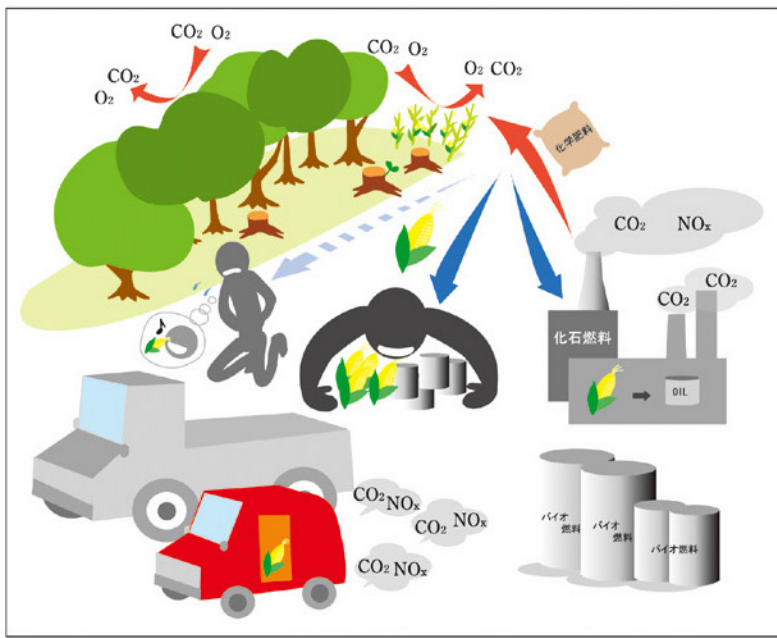
バイオ燃料とは作物など植物から作られるアルコール系のエネルギー燃料のことです。大きく二つに分けられます。一つは「バイオエタノール」。トウモロコシやサトウキビ・米などを蒸留してエタノール(もしくはアルコール)を作り燃料とします。主にアメリカやブラジルでガソリンの代替として使われています。もう一つは「バイオディーゼル」。ナタネや大豆・ヤシの油から脂肪酸メチルエステルを作り燃料として利用するもので、主にEU諸国で軽油の代替として使われています。バイオ燃料100%で使うこともありすが、石油との混合で使う場合が多いようです。その混合比により、「E3」「E10」「エタノール3%・10%混合」「B5」「B10」「ディーゼル5%・10%混合」などと表示されます。アメリカの「E85」のようにエタノールを高い比率で使っているケースもあります。

バイオ燃料は、地球温暖化の原因とされる化石燃料由来のCO₂や硫酸化合物を排出しない、一酸化炭素や炭化水素が少ないと言われていいます。また、京都議定書では植物由来のCO₂は排出量としてカウントしないとしていることから、日本の温暖化対策の中にバイオ燃料の導入について触れられています。ブラジルでは価格が安いエタノール燃料の利用を義務付けられていたり、ドイツなどでは環境への配慮や石油の高騰からバイオディーゼル車への切り替えが活発化するなど、世界各国でバイオ燃料の利用が急激にすすんでいます。

世界的な食料価格の高騰をもたらすバイオ燃料

バイオ燃料の実用化にあたっては、原料となる植物(穀物類)が大量に必要になります。そのため現在生産されているトウモロコシやサトウキビ・小麦などがその原料に回され、本来食料としての穀物が不足する事態となっています。しかも、生産量は急激に増えないため奪い合いとなり、結果、穀物の価格に影響を与えてしまっているのが実情です。それに伴い、多くの食料品が値上がりし家計を圧迫しています。また、畜産飼料の価格高騰が畜産農家を直撃しているのです。

消費者や農業者にとって深刻な状況であるのとは反対に、バイオ燃料ブームの恩恵を受けているのが遺伝子組み換え(GM)を推進している多国籍企業です。中でもモンサント社は史上空前の利益を上げていると言います。アメリカではバイオ燃料の原料にトウモロコシが使われているため、GMトウモロコシの栽培面積が大幅に増えたと報告されています。トウモロコシの栽培面積の拡大は他の作物の栽培面積の減少につながっており、小麦や大豆の高騰の引き金となっています。



バイオ燃料は排出するCO₂と吸収するCO₂のバランスがとれるために環境にやさしいバイオ燃料でほんとうに地球温暖化が止められるのか? バイオ燃料は排出するCO₂と吸収するCO₂のバランスがとれるために環境にやさしいバイオ燃料でほんとうに地球温暖化が止められるのか?

コシの生産に必要な農薬・肥料・水・農業機械の費用やエタノールを製造するなどのエネルギーを評価してみると、ほんの僅かしか寄与しないことが明らかになっています。バイオ燃料が地球温暖化を止める切り札になるのか、疑問であると言えませんが、加速する遺伝子組み換え技術

※ライフ・サイクル・アセスメント(製品の一生:製造、輸送、販売、使用、廃棄、再利用)における環境負荷を評価する手法



子育て応援総合情報誌「グープ」をもっと身近に!



子育て応援総合情報誌「グープ」の購読者を増やしていくための「読者会」が2007年6月29日にグリーンコープ生協ととつりで開催され、組合員、事務局12人が参加しました。読者会のようすを報告してもらいます。

「読者会」のきっかけは、グリーンコープの子育て応援の取り組みの一環として誕生した子育て応援総合情報誌「グープ」を何らかの形で活動に生かすことができないだろうかという思いと、組合員の手で作られているにもかかわらず購読者数が減少傾向にあると知り、「グープ」を一人でも多くの組合員に読んでもらいたいという目的からでした。また、「読者会」へ参加を呼びかけることは、「グープ」が幅広い年齢層の読者を持っていることから、世代を越えた組合員同士が集う場づくりという意味あいもあります。

初めての読者会では、「グープ」をもっと身近に...というところで、「グープ」創刊から編集に携わっている編集者を迎えて話を聞きました。「グープ」の編集にかかわるようになったいきさつや編集者として苦労されていること、苦労した分楽しさも同じくらい味わっていること、また編集者としての姿勢などの話がありました。著名人・有名人の方にエッセーを依頼する難しさ、取材先でのエピソードや新しい発見・出会いの楽しさ、読むだけでは味わえない「グープ」にかける編集者の方たちの情熱や愛情がひしひしと伝わってきて、「グープ」をもっと身近に感じることができました。

「グープ」は50ページに満たない紙面ですが、1冊の持つ重さや深さを感じ、一同改めて「グープ」をきちんと読まなければと思った、とても有意義な交流会となりました。

組合員のニーズに合った内容と、組合員参加型を常に心がけて発行される「グープ」をとおして読者が見つかり、「グープ」の輪が広がっていくように、「読者会」の継続を考えていきます。

グリーンコープ生協ととつり
理事長 上田 育恵

「グープ」は50ページに満たない紙面ですが、1冊の持つ重さや深さを感じ、一同改めて「グープ」をきちんと読まなければと思った、とても有意義な交流会となりました。

組合員のニーズに合った内容と、組合員参加型を常に心がけて発行される「グープ」をとおして読者が見つかり、「グープ」の輪が広がっていくように、「読者会」の継続を考えていきます。

グリーンコープ生協ととつり
理事長 上田 育恵

投稿募集中

● 思いがけない家族のひと言
「ひと言」で思わず笑ってしまったり、勇気づけられたりしたエピソードを紹介してください

● とっておきの一枚
楽しかった家族旅行の思い出や、大切な家族の一員でもあるペットの写真にコメントを添えて

● 私の好きな花
大好きな花にまつわるエピソードを紹介してください

- 400字程度 ● 月切 毎月末
- 住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。掲載分には図書カード(500円分)進呈。
- 住所・氏名などの組合員の個人情報は、本紙に掲載の場合のみ使用します。

〒812-8561
福岡市博多区博多駅中央街8-36博多ビル7F
グリーンコープコミュニケーションワーカーズ連(REN)
「共生の時代」編集部 宛
FAX 092-481-7876
Eメールアドレス rikoho@greencoop.or.jp

言いたい



投稿欄

そろそろ大根がおいしい季節になりました。大根といえば「おでん」ですね。生協の材料をたっぷり使い、昆布と干しいたけそして若鶏ぶつ切りでだしをとった濃だしの薄味おでんは、これからの季節のささやかな楽しみです。二日目、三日目とますますおいしくなり、まさに最後の一滴までいただいております。

結婚して初めての冬のことで
福岡県春日市
衣川 浩一 (31歳)

里芋・ジャガイモ入りおでん

なつかしい味

す。妻が作ったおでんに里芋が入っているのに驚きました。彼女も私がジャガイモを入れるのを見てびっくりしたとのこと。どちらもおいしかったので、今ではジャガイモと里芋の両方を入れるようになったわが家のおでん。私がジャガイモを食べると母を思い出すように、妻も里芋を食べる時なつかしい味を感じているようです。

さて、わが家の三人娘たちはどの具を「なつかしい味」として覚えてくれているでしょうか。



No.3

六ヶ所再処理工場に反対！ 全国ネットワーク立ち上がる！

グリーンコープは全国の仲間と共に「『六ヶ所再処理工場』に反対し、放射能汚染を阻止する全国ネットワーク」を立ち上げた。7月28日東京でのキックオフ集会后に続いて、8月25日には現地青森に同じ思いの仲間たちが結集。「放射能を出さないで!!」、「いのちが一番大切!!」と青森駅前前で署名活動とピラマキを行い、繁華街をパレード。「三陸わかめ」の生産者である重茂漁協は大漁旗を掲げてアピールした。

一つの原子力発電所が365日かけて出す放射能をたった一日で出してしまおうという「再処理工場」。私たちの食べものが明らかに汚染されていくという状況が現実になってきている。絶対に許さないという強い思いを込めて一人ひとりが国へ、地方の行政機関へ「メッセージカード」を届けよう。地球上のすべての生命のために「六ヶ所再処理工場の本格稼働反対」の行動を広げていこう。

グリーンコープ共同体組織委員会



後列左 東家和美さん、左から3番目 山本睦子さん
後列右から2番目 岩川真紀さん

くまもと・オンパ・ネットワーク

熊本県認可外保育園保護者連絡会

熊本県内の認可外保育園に通う子どもの親と卒園生の親たちが、身近な子育ての環境づくりと認可外保育園の役割を社会的に広めることを目的にスタートさせた「くまもと・オンパ・ネットワーク」(以下オンパ)。7年目を迎え、その活動の輪は広がり、行政の対応にも少しずつではあるが変化がみえてきた。会長の東家和美さん(グリーンコープ生協くまもと組合員)らに話を聞いた。

保育行政のあたたかい手を子どもたちすべてに

いま地域を考える

No.183



オンパの名は認可外保育園保護者連絡会の「Outside Nursery・Parent」からとった。会長補佐の山本さんは、自身の子どもを認可外保育園に預けた経験から認可外保育園の抱えている課題を何とかしたいと、子ども卒園後もオンパの立ち上げに尽力した。その後、保育園の壁を越えた親たちのつながりをつくっていった。約80人の個人会員と9団体(保護者会)が活動している(2007年8月現在)。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

女性の社会進出が増える中、子育てと仕事を両立する保護者にとって保育園の存在は大きい。しかし、希望者全員が認可保育園に入園できるような子育ての環境は整っていないのが実情だ。子育てと仕事を両立させるためには、認可外保育園は欠かせない存在。子育てを応援する心強い味方だと言える。しかしながら認可保育園との助成金の隔

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。



「海辺の生き物」について親子で学ぶ

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

「認可」と「認可外」の違い
認可外保育園とは、乳児までは幼児の保育を目的としているが、行政から認可を受けていない施設をいう。その形態は病院や会社などの事業所内にあるものや100人を超える規模の個人経営の施設まで幅広い。認可保育園への入園待機中の子どもたちの受け入れをするだけでなく、病後児保育・居残り保育にいち早く取り組み、働く親たちのニーズに添えている。

放射能汚染測定結果報告(170)

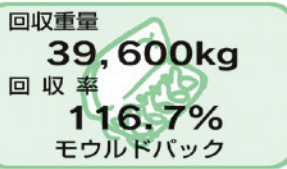
2007年7月

放射能汚染食品測定室検査。NDは、検出限界値(1ベクレル/kg)以下です。※は、グリーンコープ連合取り扱い商品です。

検体名	産地	セシウム134	セシウム137	合計ベクレル/kg
※ 牛乳	熊本県	ND	ND	ND
※ 牛肉	熊本県	ND	ND	ND
※ 牛肉	北海道	ND	ND	ND
※ 豚肉	宮崎県	ND	ND	ND
※ 豚飼料(子豚用)		ND	ND	ND
※ 豚飼料(肉豚用)		ND	ND	ND
※ 豚飼料(人工乳)		ND	ND	ND

リユース リサイクル データ

2007年7月分



2007年8月の組合員数 374011人

(8/20現在)

- グリーンコープ生協ふくおか
- グリーンコープ生協さが
- グリーンコープ生協(長崎)
- グリーンコープ生協くまもと
- グリーンコープかごしま生協



- グリーンコープ生協おおさか
- グリーンコープ生協ひょうご
- グリーンコープ生協おかやま
- グリーンコープ生協とっとり
- グリーンコープ生協(島根)
- グリーンコープ生協ひろしま
- グリーンコープやまぐち生協

- グリーンコープ生協おいた
- グリーンコープ生協みやざき